

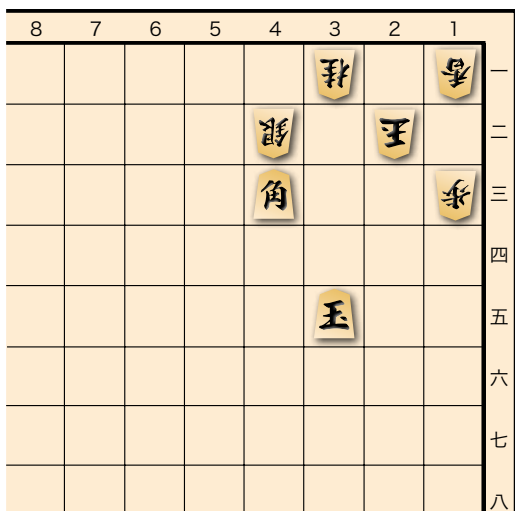
次の一手

答え合わせ

〈第7局〉

詰将棋 問題 7手詰 (5分で2~3級)

ヒント 逆王手に注意



〈監修〉中田功七段

詰将棋 答え

- ▲ 3 二飛▽ 2 一玉▲ 1 二飛成
- ▽ 同玉▲ 2 四桂▽ 2 三玉・2 二玉
- ▲ 3 二角成までの7手詰め

中田 功 (なかた・いさお)

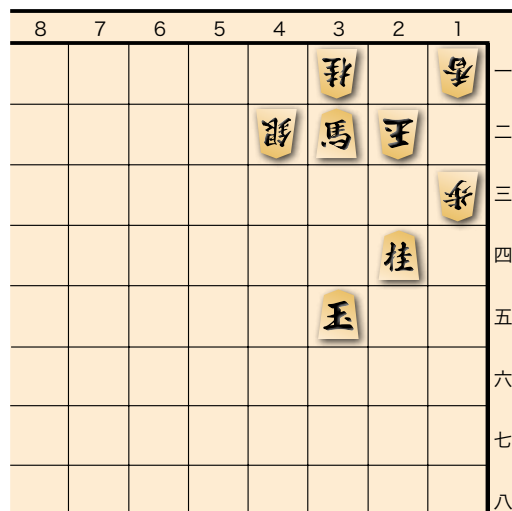
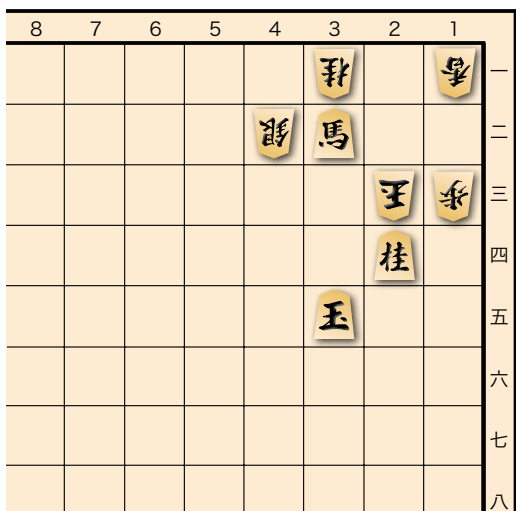
1967年7月27日生まれ。福岡市出身。

第5回中学生名人戦優勝。80年、師匠(故)大山康晴15世名人門下として奨励会六級、83年初段、86年4月四段、90年3月五段、98年8月六段、2005年10月七段、11年現役勤続25年表彰。弟子に佐藤天彦名人。

人生の指針となる言葉「一期一会」。

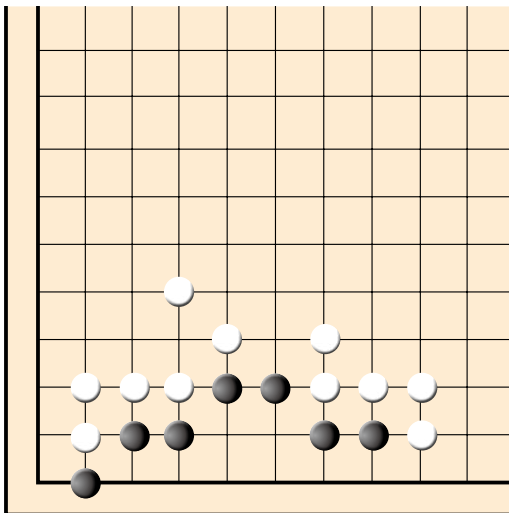


詰め上がり図



詰碁 問題 黒先活 (5分で2~3級)

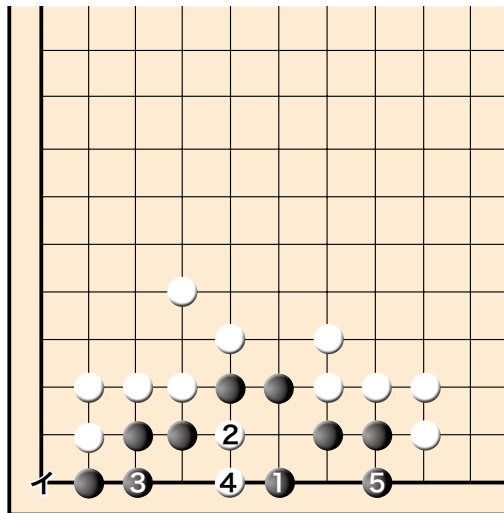
ヒント 隅の特殊性をフル活用します!



〈監修〉大淵盛人九段

詰碁 答え

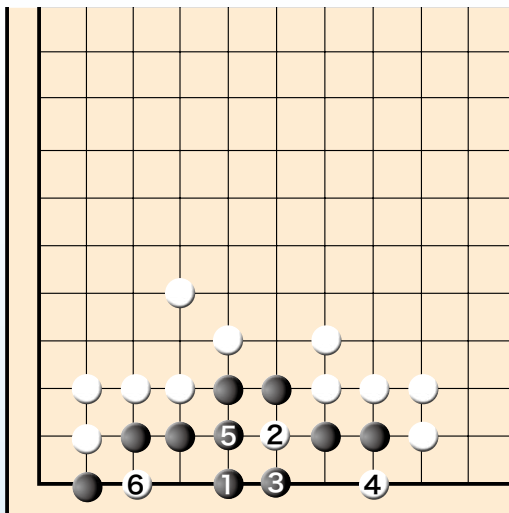
白いと打てない



黒1とカケツギます。白2の鋭い攻めに、黒3が素晴らしい手です。(隅の特殊性で、次に白いと打てません!) 白4には黒5で生きています。

参考図

黒1では白2がキビしい!



同じカケツギでも黒1は状況が異なります。白2のキリが今度こそ炸裂!!アッという間に白6まで、1眼です。

正解図の黒1、白2の最強手段と黒3の佳手、丁寧な読みとセンスが光る手筋の応酬でした。

大淵 盛人 (おおぶち・もりと)

1965年8月10日生まれ。福岡県柳川市出身。

中1で碁を覚え、1981年4月上京、大枝雄介八段(当時)に入門を許され約8年内弟子修行を経験する。83年入段、97年九段。棋士養成機関で師範を長年担当。日本棋院常務理事。門下生に内田修平七段、奥田あや三段他。

人生の指針となる言葉「サムエル・ウルマンの『青春』」。

